

地域に活力「原村DE婚活」

素敵なお出会いのための、各セクスタップ講座付き!

★原村♡ 出会い・交流パーティー 参加者大募集!!

婚活をしている男女に、素敵な出会いを提供します。女性メイクアップ講座や男性恋愛講座でセンスに磨きをかけたら、原村のリラックスした雰囲気の中で、交流パーティーを楽しもう!!

●日 時: 10月1日(土) 午後3時~

●会 場:  (送迎あり)
原村17217番地2821 電話74-2041

イベント内容・タイムスケジュール(予定)

午後3時	受付
午後3時15分	男女別講座
午後4時	出会い・交流パーティー
午後7時	イベント終了

- 参加費: 男性 3,000円 女性 2,000円 (男女各講座・軽食・ドリンクがあります)
 - 募集定員: 独身男女各12名 ※応募多数の場合は抽選になります。
 - 参加資格: 25歳以上の独身男女
 - 申込み方法: 氏名(ふりがな)・年齢・性別・住所・生年月日・電話番号・職業をご記入の上、FAX・郵送・E-mailにてお申し込みください。
参加者決定後、事務局より詳細を記載した招待状を送ります。
 - 締め切り: 9月22日(木)
- お申込み・お問合わせ先 原村マリッジサポートセンター(村づくり戦略推進室内)
電話: 79-7922 FAX: 79-5504
E-mail: trendy-club@vill.hara.ngano.jp



現職の清水澄氏が、7月24日に執行された原村長選挙で4選を果たしました。また、8月8日には、4期目の清水村長が初登壇し、役場講堂において着任式が行われました。村長の今抱えている村政に対する所信を、改めて皆さんにお伝えします。

清水澄村長の4期目就任に懸けるおもい

皆さんのご支持により4期目の村政を担当させて頂いて戴くことになりました。心から感謝申し上げます。4期目村政担当の抱負として、意識して近くを見る目と遠くを見る目を使い分けて行きたいと思えます。日常の課題を解決し善政を施すための、対症療法的な近くを見る目を細やかに気遣って行くことがまずもって大切で、このことに心がけていきたいと思えます。と同時に将来にわたって村が存続するだけでなく、活力をもって発展し住んで良かったと思えるよう万全の体制を組むという、遠くを見る目を養うことも必要となります。

将来村政が安定する為には、人口1万人は欲しいところ、これを将来目標として掲げ、村勢隆盛を計って行きたいのであります。現在7,900人の人口は、もう少し8,000人、緩やかに増え続けることが大切です。緑豊かな自然の中で送る人生は人間味溢れるもので、この魅力で田舎暮らしや2拠点居住を進めていきたいと思えます。住民が増えれば村税も増える訳で、人口1万人、村税収入10億円を合言葉として進みたいと思えます。東日本大震災は未曾有の大打撃を日本社会に与えました。被災された方々には心からお

見舞申し上げますと共に、日本全体がこれから早く立ち直り、復興し、元氣な社会をとり戻さなければなりません。復興の為の国の予算が十分回らなくなる可能性があります。経験とノウハウで村政を乗り切っていくためには、村財政を悪化させない為には、有利な起債以外には手を出さない財政運営が必要となります。幸い原村の財政状態は現在非常に良く、村債残高も一般特会合せて44億円と減ってきています。基金も合計39億円です。国の示す財政健全化比率も実質赤字比率0、連結実質赤字比率0、実質公債比率10.3%(国基準の健全化は25%以下)、将来負担比率計算出来ず(つまり0)です。住民サービスを余り切りつめることなく、この数値を維持して行きたいと思えます。

人、障害者、中3までの子ども、ひとり親家庭、世帯主の無料化はしっかりと守るべきものです。子どもの元氣な遊び声が村中に響き渡る為、子育て支援への注力も継続しなければなりません。保育料平均16%軽減、第2子半額、第3子以降無料等を続ける他、現メニューを継続、充実も考えて行きたいと思えます。若者定住支援の住宅建設補助の継続、婚活事業の推進を計り、若者人口の増による活性化も進めなければなりません。開かれた楽しい活発な村を造る為、産業を興す要があります。まず衰退している観光業を活性化する為、滞在型、体験型を興して行く必要があり、農業、またスポーツやセミナーとの連携を模索して行く必要があります。地域資源掘り起こしの観点からは、加工所直売所を実現し、地産地消を計るべきであります。教育、文化、芸術にも力を入れ、村の魅力を高めるべきで、中学における30人規模学級の高学年への浸透、学童クラブや放課後子ども教室の充実、文化園や美術館でのワークシ



ョップや講座、グループ活動のことも活性化して行くべく、2拠点居住の頭脳や技能を生かして行きたいものです。喫緊として文化園の借入地購入と園内整備、野外大テントの設置。樅の木荘の今後代替え、営業継続か廃業かの問題もあり、議論の要があります。安全安心の問題からの放射線測定、メガソーラーでのエコヴィレッジもあります。課題山積ですが、村の魅力を持ち続け、活力のある村として発展して行かねばなりません。全力で向かって行きますので、皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

CONTENTS	
■ 原村♡出会い・交流パーティー	2
■ 清水澄村長の4期目就任に懸けるおもい	3
■ 国民健康保険からのお知らせ	4
■ 夏の2大イベント!!	5
■ 暮らしの情報	6-9
■ 行政情報	10-11
■ 保健・福祉の掲示板	12
■ 暮らしのガイド	13
■ はらむらとぴくす	14-15
■ はじめまして1才6ヶ月です	16



●表紙写真/米粉の消費拡大を目的に、米粉料理の研究や開発、料理教室などを行っている「原村こめっこクラブ」の「子ども米粉料理教室」が開催され、夏休み中の子どもたちが、米粉料理に挑戦しました。



8月5日～7日の3日間、わたり、八ヶ岳自然文化園で開催された『サマーホリデー in 原村星まつり』は、光学機器メーカーや天文グッズ等のブースの出展や、月や金環日食などの講演会、原村の高原野菜や地酒などが賞品のお菓

夏の2大イベント!!
第18回サマーホリデー in 原村星まつり
夏の2大イベント、『サマーホリデー in 原村星まつり』と、『原村よいしまつり』が賑やかに開催されました。

8月20日には、原小学校の校庭で『原村よいしまつり』が開催されました。雨天のため、予定されていた長持ち・神輿連や踊り連、花火大会は残念ながら中止となりましたが、校庭から体育館へ場所を変更して行われた綱引き大会、保育所や小学生によるお遊戯や演奏、ヒーローショーやクイズなどには、沢山の人が訪れ、賑わっていました。

第18回原村よいしまつり

しみ大抽選会などが行われ賑わいを見せていました。開催期間中は、曇り空のため残念ながら星の観測はできませんでしたが、各地から集まったブースや天文ファンの皆さんが持ち寄ったオリジナルの望遠鏡、各種のイベントで、会場を訪れた方々を楽しませていました。

第18回サマーホリデー in 原村星まつり



を訪れた皆さんは、夏祭りの雰囲気を楽しんでいました。今回は、東日本大震災復興支援の物産展のブースも出展し、東北地方の物産の販売や振舞いが行われていました。



熊の出没にご注意ください

今夏、八ヶ岳実践大学校や美濃戸において、熊の目撃情報がありました。昨年、一昨年には、養蜂の被害やトウモロコシの被害等、農作物被害が出ています。今年度も農場付近での目撃情報があり、このような被害が起こりうる危険性が十分ありますので、ご注意ください。

- 鈴やラジオ等を携帯し、音を出すことで、熊に人間の居場所を知らせましょう。
 - ・・・熊は警戒心が強いので、人間の存在が分かれば熊の方から立ち去る傾向があります。
- 朝と夕方時間帯は、特に気をつけましょう。
 - ・・・熊は、朝夕に活動することが多いようです。



被害現場付近の熊の足跡 (平成22年)

お問い合わせ先 農林商工観光課農村整備係 電話79-7932

国保からのお知らせ 平成23年10月1日から 新しい被保険者証で 受診してください。

被保険者証が藤色から 水色に変わります。



※退職者医療制度の方は、黄色から桃色に変わります。

会社に勤めている人がいませんか？

○会社等に勤めはじめたら、届出が必要です。
会社に勤めていて、国保の手続きをしないしていると、二重に保険税（料）を払っていることとなります。

- | 国保をやめるとき | 国保に加入するとき |
|-------------------|-------------------------------------|
| ○職場の健康保険などに加入したとき | ○職場の健康保険などをやめたとき |
| ○他の市町村に転出したとき | ○他の市町村から転入したとき
(職場の保険に加入していないとき) |
| ○死亡したとき | ○子どもが生まれたとき |
| ○生活保護を受け始めたとき | ○生活保護を受けなくなったとき |

保険証と資格が変わった日の分かる書類を持って届出を！

お問い合わせ先 保健福祉課 医療給付係 ☎79-7926 (直通)